

まつかぜ

第 40 号 2016 年(平成 28 年)5 月 31 日



松風台自治会

会長に就任して

会長 関原 明

5月の薫風が町内に吹き始める頃となってまいりました。さて私ども松風台は 2016 年度の自治活動をスタートさせたばかりです。

自治会館建て替え工事が進めなければならず、会館建物も解体・撤去となります。従って、工事期間中の自治活動を維持継続させるための仮の施設が必要となるのは当然の理ですが、目下近隣周辺の公共施設や町内の空いた戸建て住宅数軒を調査中です。

さらに仮施設が手立て出来たとしても会館内にある家具類・テーブル・椅子・車椅子・卓球台などの運搬は人力が主体となりますので、我と思わん健康な方は、是非とも労力のご提供をお願いいたします。

松風台にお住まいの方々には何かとご不便をかけますが、暫くご容赦のほど宜しくお願い申し上げます。



【 2016 年度 松風台自治会 役員 】

【後列】 会計1 坂井、 会計2 田中、 文化広報部長 林、 会館運営部長 鳥屋、 防犯交通部長 西郷、 体育部長 岩田、 環境部長 濱口

【前列】 総務書記 小林、 副会長2 原田、 会長 関原、 副会長1 三輪、 事務局長 小倉、 監事 高辻 (敬称略)

新年度に当たって

副会長 三輪 裕基子

松風台に移り住んで、丁度四十年が経ちました。その間、今回で三度目の班長となり、副会長を併せて務めることになりました。

十三年前、事務局長を務めた前回と比べてみると、自治会を取り巻く諸事情が大きく変わり、まるで「浦島太郎」の気分です。大きな変化の一つは、「自治会の法人化」でしょうか。このため、対外的な(特に行政との)対応が自治会の仕事に加わりました。

松風台の住民の平均年齢は確実に上がっており、その分、体力は低下しています。将来も視野に入れて、自治会の中のすべての部分で、事務や仕事を簡素化して、各役員の負担を軽くし、働きやすい「松風台自治会」にしていきたいと思います。

副会長 原田 眞弥

子育てをするのに最適と選んだ松風台の地。その子供たちも成人し、今年二度目の班長が巡ってきました。微力ながら住み良い松風台継続のお役にたてれば幸いです。諸先輩方のご意見に耳を傾け、また、皆様のご協力を得ながら、一年間の任務を果たせます様努力してまいりたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

事務局長 小倉 慶一郎

事務局長の小倉慶一郎です。昭和 53 年入居で約 38 年間(途中、転勤で札幌滞在)松風台にお世話になり、落ち着いた街並みに非常に満足しています。自治会活動は今回初めてですが、会長・副会長の補佐役として、また自治会役員・班長と自治会の皆様とのいろいろな面での調整役として微力ながら1年間任務を果たせればと思います。

毎回、松風台の高齢化が話題になりますが、別な観点からみますと静かで、緑が多く、道路が広い街並みはご高齢の方にとって住みやすい街ということです。最近、3街地区には 30 代のご家族が3軒入居されました。また、2世帯住宅も徐々に増え、以前に比べれば、お子様の姿も多数見かけます。これから松風台も何かが期待出来ると思います。

本年度自治会の活動目標の自治会員(老少男女)のコミュニケーションを充実させ、より活力ある自治会を目指します。自治会の皆様のご指導、ご協力を宜しく願います。

総務書記 小林 美咲子

昭和50年初夏、ワクワクしながら松風台に引っ越してきて早 41 年。真新しいランドセルを背負った小学1年生も皆様のあたたかい見守りのお蔭でここまで大きくなりました(笑)。

諸先輩方が1から築きあげてきた、明るく住みやすい我がふるさと”松風台”。新たに入れられる方にとっても、成長して巣立っていかれる方にとっても、温かく懐かしい”心のふるさと”になってほしい……。

昨年 40 周年を迎え、今年は3代目・自治会館の建設が決まりました。折しも4月熊本地震が発生。東日本大震災の教訓を忘れかけていると反省しました。人にやさしく、災害時には拠点となる新自治会館の来春の竣工を無事に迎えらるよう微力ですが1年間がんばりますので、よろしくお願いいたします。

会計1 坂井 栄子

この町に引っ越してきて 19 年、2度目の班長で会計1を担当することになりました。

松風台のまちも 41 年目になり、高齢の方も増えてきているようなので、何かお役にたてたらと思い立候補しました。今年度は、自治会館建て替えがありますので、何かと忙しくなるとは思いますが、無事に一年を過ごせることを祈ります。



我々の念願でもあった自治会館の建て替え工事もいよいよ秒読み。どんなく公共の場＞が出来るのかも楽しみです。立派な設計図も一段と目立っています。予定されている予算で賄えるのかなあ・・・は余計な心配か・・・それとも歳相応の反応と想いを巡らせて頂ければ嬉しい限りです。

年度初めの抱負などは何時ものスタンスで終始してしまっていますが、今年こそは！この年こそは抱負につぶされない着実な布石で実態を残して貰いたいと思っています。要は身の丈・・・ということではないでしょうか。そんな・・・こんなを思い返しているうちに、結論が何処へ行ってしまういつもの通りなんですから・・・要はく身を構えずにひとつ1つ着実に結果を追っていく行動基準・・・＞が肝要なのではないでしょうか。

監事 高辻 智子

松風台に移り住んでから6年目になります。

安全に子育てできる環境、美しい街並、自治会運営や様々な行事などが多くの方々の支えの上に成り立っている事を改めて知りました。

初めての班長で監事を引き受けることになりました。知らないことばかりで戸惑いを感じていますが、引き受けた以上は、一年間がんばりたいと思います。どうぞよろしくお願いします。



文化広報部長 林 伝雄

早いもので、松風台に移り住んで 32 回目の新緑の映える季節を迎えました。

自治会のホームページを担当している関係もあって文化広報部長を引き受けましたが、「まつかぜ」のバックナンバーを読み返しながら、自治会の歴史の重みや前任者の努力を再認識させられると同時に、役員任務の重要性に身の引き締まる思いです。

今年度は、自治会館建て替えの中での自治会活動になります。定石通りに行かないところは関係役員・委員のお知恵を拝借して、新会館での活動に繋げていきたいと思います。

皆様のご協力を、何卒宜しくお願い致します。

会館運営部 鳥屋 和子

桜に代わり、街路には色鮮やかなツツジが咲いて爽やかな季節と成りました。

松風台に住んで、三回目の班長となり、今回会館運営部長をやることになりました。自治会館には班長の集まり以外に足を運んだ事が無く、現在沢山の団体で利用されている事を知り驚きました。今日まで自分が無関心だった事に後悔しています。昨年の部長さんを始め、部員さんの努力によって、随分簡素化して下さり感謝しています。

私達部員一同一生懸命頑張って、皆様のお役にたてれば幸いに思います。会員皆様のご協力を宜しくお願い致します。

防犯交通部長 西郷 佳子

松風台に移り住み、もう 35 年になります。

道路が広く緑も多い素晴らしい環境の住宅地で、家族共々過ごさせていただきました。

その間自治会活動には積極的に関わったことはありませんでしたが、今回3回目の班長になり、思いもかけず防犯交通部の部長を担当させていただくこととなりました。

慣れないことでご迷惑をおかけすることもあると思いますが、皆様のお力を借りながら、頑張っていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。

体育部長 岩田 克男

14 年前抽選で引き当て自治会役員を担当致しました。会社を退職して間もなくで 60 代の前半でした。

14 年ぶりの今回も抽選で体育部長を務めることになりました。年齢は 70 代の後半、知力・体力の衰えに愕然としているところです。

明るい挨拶と住み良いまちづくりを目指す自治会の一員として、その方向の中で仕事が進められるよう努めてまいります。ご支援ご協力の程、お願いします。

環境部長 濱口 豊

茅ヶ崎市に転居して 21 年目、松風台は5年目になります。

初めての班長でいきなり役員は無謀かなとも思いましたが、次回 14 年後に自分がどうなっているか想像できなかったので、思い切って末席に参加させて頂くことにしました。

前住所に住んでいたころから、松風台が素晴らしい環境であることは感じていましたが、いざ住んでみて、そうした環境も諸先輩方の地道な維持、改善活動があつて初めて可能になったのだと実感しています。

至らない点も多いかと思いますが、次世代によりよき環境を引き継げるよう、努めて行きたいと思いますので、よろしくお願い致します。

新自治会館建設にご理解・ご協力を！

自治会館建設実行委員会 真山 武志

この7月から現自治会館の解体、地盤調査が始まり、順調に行けば来年1月には竣工の予定です。新自治会館に期待をおよせいただき、この間のご不便をご容赦ください。

松風台は高齢化率 48.5% と茅ヶ崎市一番となり、また市のプロジェクト「豊かな長寿社会に向けたまちづくり」のモデル地区でもあります。

最近知った一例ですが、「歌の街」が 40 名にも及ぶ参加者で元気に楽しんでいると聞き、活力ある長寿社会の基盤として新自治会館で更なる発展が期待されます。

さらにスローガン「ここはふるさと松風台」のように、新自治会館が子・孫達も、じじ・ばばと楽しめる場となればと期待しております。

今年度から防災会の次長に就任しました。

松風台の防災会は約 20 年前の阪神大震災を契機として、現在の組織に見直して再出発しました。

しっかりとした組織と豊富な資機材と訓練を通して、茅ヶ崎でもトップの防災会に育てあげられました。

それと同時にこの 20 年間で平均年齢も高くなってきており、これに伴う問題点も顕在化してきました。要援護者の増加と安否確認者の減少および訓練参加者の減少です。これらの問題への対策として、防災組織体制の再構築を行いました。

具体的には 16 名の役員と常任者の体制とし、現自治会班長を防災会員とみなします。

「遠くの親戚より近くの他人」と言われるように、何かあったとき頼りになるのは隣近所です。

回覧板をポストでなく手渡しのような掛け声かけ合える関係づくりが大切です。

松風台社協会長 渡邊 雅史

この度、今年度松風台社会福祉協議会の会長に就任しました渡辺です。

当地区は市内で高齢化率が高く、核家族化の急激な進展や近隣関係の希薄化等によって、地域の繋がりや支え合いのある関係性を持つことが難しくなっています。地域福祉における社協の役割の高さを認識しています。

松風台自治会は、「自治会員相互のコミュニケーションをますます充実させ、より活力ある自治会をめざす」を今年度の基本理念のもと、社協では支え合い力を高め、安心して地域で生活できるまちを目指し、各事業部が主体性・独自性を持ち、かつ相互に協力し合って地域の皆様とともに地域に密着した活動を積極的に展開してまいりますので、今後とも宜しくご指導ご協力をお願いします。

まちづくり運営委員会委員長 行正 龍昭

松風台住民協定は、茅ヶ崎市の景観ポイント地域として位置付けられた良好な住環境を維持するとともに、住宅建設に伴うトラブルを未然に防ぐために、住民同士が事前に話し合うためのルールであり、自治会員の総意により平成 24 年制定されたものです。昨年度は自治会の皆様及び建築業者のご理解とご協力により住民協定に則った運用実績を残すことが出来ました。

今後は、自治会においての将来的な運用の継続性を確実にするために、運営委員会業務の簡素化など、会のあり方についても検討していきたいと考えています。

「この街をより良くしたい」という想いを持っている方の参加をお願いします。



平成 28 年度の主な行事予定

(5 月 16 日現在での日程)

6 月	香川地区体育振興会 ソフトボール大会(6/5(日)9:30～鶴が台中) バドミントン&ファミリーバドミントン大会(6/26(日)9:00～香川小)
9 月	第 1 回防災訓練(消火:9/10(土)13:00～南公園) 第 2 回防災訓練(総合:9/17(土)13:00～南公園)
10 月	香川地区体育振興会 第 48 回香川地区体育大会(10/2(日)) 湘北地区自治会連合会 防災訓練(10/30(土)12:30～鶴が台中)
11 月	市民集会(11/13(日))
12 月	「火の用心」巡回(年末年始 19:00～20:00)

転入、転出、訃報欄は省略します。

編集後記

お陰様で、無事「まつかぜ」(第 40 号)を発行することができました。執筆頂いた皆様のご協力に、感謝申し上げます。

今年度は、林、久保田、野原、田中の4人で頑張っています。皆様のご協力を宜しくお願いします。



自治会ホームページ

「松風台自治会」で検索できます。
文化広報部のページ(メニューの[自治会]⇒[役員・専門部]⇒[文化広報部])で、「まつかぜ」のバックナンバーが閲覧できます。





まつかぜ 第40号

2016年(平成28年)5月31日発行

発行者 松風台自治会

編集者 文化広報部

挿絵協力 望月 陽介、三輪 正彦、林 美 (敬称略)

